

様式 2

第 2 回 安曇野市福祉有償運送運営協議会

- 1 審議会名.....第2回...安曇野市福祉有償運送運営協議会...
- 2 日 時.....平成26年10月7日 午後1時30分から 午後2時30分まで
- 3 会 場.....安曇野市役所穂高支所 別棟大会議室...
- 4 出席者.....伊藤委員、樋口委員、望月委員、松嶋委員、耳塚委員、岡山委員、中村委員...
- 5 市側出席者.....奥村長寿社会課長(会長)、藤原長寿社会課長補佐、小林主査...
- 6 公開・非公開の別.....一部非公開.....
報告及び協議事項のうち 福祉有償運送事業者の実施状況については、個人情報を含む内容であるため安曇野市附属機関等の設置及び運営に関する指針6に該当
- 7 傍聴人.....0人.....記者.....0人.....
- 8 会議概要作成年月日.....平成26年10月8日.....

協 議 事 項 等

1 会議の概要

- (1) 開会(事務局)
- (2) 会長あいさつ
- (3) 自己紹介
- (4) 報告及び協議事項
福祉有償運送事業者の実施状況について
事務局報告
- (5) その他
- (6) 閉会(会長)

2 審議概要

- (1) 福祉有償運送事業者の実施状況について
安曇野市社会福祉協議会より説明(樋口委員)
 - ・期間更新登録の報告
 - ・会員の現況
 - ・運行管理の現況
 - ・車両の仕様契約の更新
 - ・車両の任意保険・共済の更新
 - ・利用者からの苦情の処理状況
 - ・平成25年度実績報告及び平成26年度中間報告

耳塚委員 実績の中で人工透析の利用が月1回若しくは2回とあるが、人工透析が必要な場合1週間に2回若しくは3回の利用が必要となるのではないかと。

樋口委員 福祉有償運送ではなく病院の移送サービス等の移動手段を利用していると思われる。資料の数字はあくまで福祉有償運送の利用者数として掲載している。個々の利用者の状況は把握していないが確認しておく。

中村委員 平成25年度に比べて平成26年度の利用者数が減少しているが会員者数が減っていない状況で利用者数が減少するのはなぜか。

樋口委員 会員の入院等が原因としてあるのかもしれないが、確かなところは確認しておく。

伊藤委員 副会長の松嶋委員は、社会福祉協議会長でもあるとのこと。この運営協議会で社会福祉協議会の事業に関する審議を行う場合、問題があるのではないか。

松嶋委員 あくまで明科地区民生児童委員協議会代表として出席している。

事務局 事務局において今後検討させていただきたい。

(3) 事務局報告

事務局 平成27年度から福祉有償運送の実施を計画している事業者があるため、本年度中にもう一度運営協議会を開催し、審議をいただきたいと考えている。

3 その他

発言なし